

平成28年1月12日
千葉県経営品質協議会 運営委員会

経営品質 県外先進企業視察会を開催

～日本経営品質埼玉県知事賞受賞：㈱タカヤマ様～

昨年11月18日、2013年に埼玉県経営品質「知事賞」を受賞された廃棄物処理業の㈱タカヤマ様を訪問し経営品質の取組み状況について現地での視察研修会を開催しました。今回は19名の参加者で視察し、埼玉県の経営品質協議会からも4名のご参加を頂きました。

当日は、本庄市の汚泥中間処理施設の見学と所沢市にある本社と車両基地を視察後、代表の斉藤吉信様から経営品質を向上させる志を10年前に抱き、今日まで研鑽を重ね社員への周知や啓蒙などに関するご講演を頂き参加者との熱心な質疑応答が行なわれました。

㈱タカヤマ様は1958年所沢市で「し尿汲み取り業」を創業して以来、社会の変化とともに『企業の本来のあるべき姿を求め』『お客様に最高品質のサービスを提供すること』を目標に新たなビジネスモデルの追及を続けており 業態転換後も更なる進化に向けた創意に基づくオンリーワン企業を目指して「日本経営品質賞」に挑戦されています。

特に、5S活動の徹底と経営革新のために効果的なマネジメント手法である「VM活動」に注力されていることが印象に残りました。VMとは、Visual Management「目で見える経営」「目で見える管理」のことで、全ての部門において「見える化」を推進してPDCAの管理サイクルを回しながら日常管理や改善活動を実践し改革を図っていく経営管理手法です。VMを実践・推進することで収益の増大と企業体質の強化と革新に邁進する姿（活動）が確認でき大変有意義な県外視察研修会となりました。㈱タカヤマ様ご協力ありがとうございました。

あきらめなかった2,555日

～埼玉県経営品質「知事賞」受賞への7年間のあゆみ～



代表の斉藤吉信様による講演（所沢本社にて）



汚泥中間処理施設の説明（エコジョイン北関東：本庄市）

研究開発型企業ヘシフト



有機善循環事業の推進



入社間もない新人女子社員によるVM手法による活動状況の説明（本社）